



足利市議会議員

大谷やよい

いつも元気でおせっかい

あししぎ・あしあと



● ごあいさつ

日頃から「うがい・手洗い・マスクの着用」にご理解ご協力いただき、本当にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症の2次被害や3次被害に「健康被害」があげられています。足利市でも、高齢者に関する相談窓口である地域包括支援センターに寄せられる相談件数が、例年の2倍～3倍になっているとの報告を、先日出席した健康づくり審議会で受けました。

また、その席にて、足利市における自殺死亡の状況報告がありました。

足利市の自殺の特徴として、男性60歳以上無職同居の方が一番多く、自殺の背景には、生活苦＋介護の悩み（疲れ）＋身体疲労となっています。足利市は残念ながら、国や県に比べて自殺死亡率が高い状況です。ここ最近、県内でも、自殺死亡者が増えていますので、私は、とても心を痛めています。悩み事などがありましたら、遠慮なく私にもご連絡ください。また、電話相談などもご利用ください。

生きづらさを感じている方々へ どうか一人で悩まずに
栃木のちの電話 028-643-7830 (24時間365日対応)

● 令和2年第5回市議会定例会 9月議会(決算議会) 8月31日(月)～9月24日(木)

9月10日(木)10時より、19度目となる一般質問を行いました。今回は、新型コロナウイルス感染症に配慮した一般質問を行うこととなり、時間短縮を心掛けて行いました。

今回具体的に質問できなかった下水道事業については、今年度から公営企業会計の適用にもなりましたので、次回も継続して質問させていただく予定です。

具体的な内容は、以下の通りです。

1、市民協働の啓発活動について

(1) 新型コロナウイルス感染症

・新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、感染者や医療従事者だけでなく、その家族や近隣の人々に対する不当な差別などの人権侵害が大きな問題となっている。本市においても、新型コロナウイルス感染症に関連する人権啓発活動が必要と考えるがどうか。

・同感染症に関連する人権啓発活動については、市民との協働で取り組んでいく必要があると考えるがどうか。

(2) 認知症

・国際アルツハイマー病協会は、世界保健機関と共同で毎年9月21日を世界アルツハイマーデーとし、この日を中心に認知症の啓発活動を実施している。認知症や世界アルツハイマーデーに関する本市の啓発活動について聞きたい。

・新型コロナウイルス感染症のため、令和2年度はこれまでと異なる方法で啓発活動を行う必要があると考えるが、特に市民との協働による啓発活動について、どのように行っていくのか。

(3) 市民協働の啓発活動

・足利市まち・ひと・しごと創生総合戦略令和元年度実施状況によると、市民と行政との協働事業数は目標値に近い実績であるが、市民と行政との協働の取組満足度は目標値を下回った。この結果をどのように捉え、今後どのように改善していくのか。

・啓発活動においては協働で行うほうが効果は高いと考える。これまでの行政提案型協働事業に加え、市民が地域課題を提案し、行政との協働により解決を図る市民提案型協働事業による取組が効果的と考えるが、足利市でも実施できないか。

2、公営企業の持続的経営の確保について

(1) 水道事業

・平成31年1月、総務省は、水道事業の持続的な経営の確保のための方針を示し、各公営企業に積極的な取組を推進するよう求めているが、本市は、どのように取り組むのか。

・栃木県は、令和2年度から3年間で水道広域化推進プランを策定するとのことであるが、本市は同プランの策定にどのように関わっていくのか。

(2) 下水道事業

・平成31年1月、総務省は、公営企業会計の適用をはじめとする下水道事業の持続的な経営の確保のための方針を示した。本市下水道事業は令和2年度から公営企業会計を適用したが、今後持続的な経営の確保に向けて、どのように取り組むのか。

※詳細は、足利市議会ホームページ「会議録検索と閲覧」よりご覧いただけます。

傍聴にきませんか？

次回、令和2年第6回市議会定例会(予定)は、11月27日(金)～12月22日(火)

一般質問は、12月9日(水)・10日(木)・11日(金)10時～

足利市役所3階 議場にて傍聴できます。

上記は、あくまでも予定です。詳細は、足利市議会ホームページ等でご確認ください。お待ちしております。

インターネット中継が
始まりました！



スマートフォンで視聴
左記の二次元コードを
読み取ると、スマート
フォンから議会中継が
ご利用いただけます。

●これまでの主な活動（令和2年8月～9月）

●8月29日（土）
 史跡足利学校
 大成殿の保存修理事業
 完成記念式典
 平成30年11月から実施して
 いた保存修理が完成し、2日間
 特別公開も行われました。



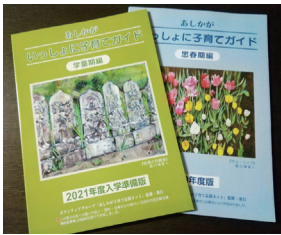
●9月21日（月）
 史跡足利学校
 こども釋奠
 足利学校での伝統行事である『^{せきてん}釋奠』
 に子どもの頃から関わることによって、
 足利学校への関心を持つことや郷土愛
 の醸成のために実施しています。



🍁🍁🍁 こんな活動もしています! 🍁🍁🍁

ボランティアグループ あしかが子育て応援ネット

子育てするなら足利市を目指し、子育て情報誌の作成や子育て支援（食物アレルギー啓発や発達障がいの講座開催など）をするボランティア団体です。9月には、17回目となる「あしかがいっしょに子育てガイド学童期編」完成しました。9月から小学校で行われる就学児健康診断の際に、お渡しできるように毎年製作しています。



RUN伴+足利・佐野 2020 実行委員会

認知症への理解と啓発活動を行うことを目的に、オレンジをイメージカラーとし、全国各地で「タスキリレー」を行っています。今年度は、タスキリレーは中止となりましたが、足利実行委員会では「市立図書館による啓発本の展示」史跡足利学校や足利織姫神社との共催による「オレンジライトアップ」を実施しました。

10月24日（土）・25日（日）には、コムファーストのコム広場をお借りして「RUN伴+足利・佐野」の活動紹介と認知症への啓発展示を行います。



シトラスリボンINとちぎ あしかが実行委員会

新型コロナウイルス感染症に感染した方や医療従事者に対する誹謗中傷や差別をなくそうと訴える活動が、愛媛県から始まり、栃木県内でも活動の広がりをみせています。

シトラスとは、愛媛県特産の柑橘類。水引などを使い「叶い結び」にて、リボンを作成します。誹謗中傷を恐れ、検査を拒否する人が増えれば、感染拡大の恐れもあります。誰もが感染してもおかしくない状況です。感染した方が、地域に戻ってきたら「おかえり」といえる足利市にしていきたい。そんな思いで活動をしています。



ただいま、おかえりって言いあえるまでに
 みんなで広げよう
 シトラスリボンプロジェクト
 INとちぎ

わたしたちは
 シトラスリボンINとちぎ
 に参加しています

感染された方々や、医療の最前線で
 働かされている方々が差別されることの無い
 やさしきにあられる社会であることを願って！

栃木県隊友会足利支部

自衛隊のOBが、現役自衛官を応援することなどを目的に活動しています。主な活動として、足利市内にある自衛隊場外着陸飛行場の環境整備を行っています。令和元年東日本台風で、土砂が流れ込み復旧に時間がかかりましたが、令和2年8月にはようやく草刈りも終え、被災前の状況に戻りました。この飛行場は、ドクターヘリなどにも利用でき、足利市消防署職員も草刈りのお手伝いをしてください。



新型コロナウイルス感染症関係のおしらせ

インフルエンザ任意予防接種の一部費用を助成します！

- ・令和2年10月1日から令和3年2月28日まで
 - ・足利市に住所がある6ヶ月から64歳までの方で、接種を希望する方
 - ・1回の接種につき1000円助成
- ※65歳以上の方は、高齢者インフルエンザ予防接種助成事業を利用してください。

栃木県LINE（ライン）公式アカウントによる「新型コロナウイルス対策パーソナルサポート」

栃木県では、新型コロナウイルス感染症に関する情報を、年齢や居住地など、登録された利用者一人ひとりに合わせた情報発信を行っています。私も登録していますが、情報も早くて便利です。



PCR検査センターを延長します！

足利市医師会では、地域外来・検査センターを令和2年12月21日まで延長します。PCR検査は、かかりつけ医を受診し、検査が必要と判断された場合、医師が予約を行います。

おしらせ

令和3年1月1日で、
**足利市
 市政100周年
 を迎えます！**



子ども宇宙プロジェクトやNHKのど自慢などの記念事業を企画しています。

